

浅草寺病院での地域研修

杏林大学医学部付属病院

森脇 謙次

経験症例

COPD

膿胸

肺線維症

胸膜炎

新型コロナウイルス感染症

大腸ポリープ症

感染性腸炎

尿路感染症

心不全

腎不全

大腿骨骨折

鎖骨骨折

ベル麻痺

褥瘡

脱水症

乳癌

RSウイルス感染症

ヘルパンギーナ

せん妄

片頭痛

糖尿病

偽膜性腸炎

etc…

経験手技

C V C 挿入（みぎ内頸静脈、みぎ大腿静脈）

胸腔ドレーン挿入

消化管内視鏡操作方法

外科縫合・結紮

エコー操作

etc…

4週間を振り返って

浅草寺病院で研修させて頂き、とても印象的であったことは、患者さんとの距離である。

大学病院と比較すると、病院のすべてのスタッフの方が、患者さんと近い距離感で接している印象があった。自分自身も、普段よりも患者さんと接し、お話しさせていただく機会が多くあったような気がする。

そうすることで、患者さんにとって、よりよい医療を提供できるのではないかと感じた。

また、初めて訪問診療に参加させて頂いた。その際感じたことは、患者さんの病態だけではなく、生活面も見る事が非常に重要であると感じた。

また、今回の研修では多くの手技を経験させていただいた。

C V挿入を経験させていただく機会も普段より多く、また胸腔ドレーンも初めて経験させていただいた。他にも内視鏡操作、エコーの手技・見方、外科縫合なども教えていただいた。

また、外来や健診などの際に、問診や身体診察なども経験した。大学病院では、救急外来以外で経験する機会が少なかったもので、今回の経験を今後を活かしたいと思う。

また、先生方がとても丁寧かつ熱心にご指導していただきました。お忙しい中でも、時間を割いて下さり、大変ありがたく思った。わからないことなども聞きやすく、様々なことを学ぶことができたと思う。

また、病院のスタッフすべての方に、快く接していただいた。気持ちよく挨拶していただき、困っているときに声をかけていただいたり、大変よくして頂いた。

今回の浅草寺病院での研修を終えて、疾患だけでなく、患者さ自身と向き合って医療を提供する重要性を学ぶことができました。

このような経験は、地域に根付いた医療を行っている浅草寺病院でないと学ぶことができなかったと思います。

大学病院に戻っても、この気持ちを忘れずに、今後の診療に活かし、よりよい医療を提供できる医師になりたいと思いました。

最後に

コロナ禍の大変忙しい時期に研修させていただき、
本当にお世話になりました。

この4週間で様々な経験をすることができ、非常に
貴重な時間となりました。

短い間ではありましたが、皆さんと働かせていた
だき、大変うれしく思います。

ありがとうございました。